TOSHIBA

取扱説明書

東芝冷凍冷蔵庫（家庭用）

形　名

GR-H14T

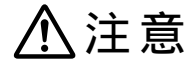
もくじ

- このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意　必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ **警告**　"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容"を示します。

⚠ **注意**　"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容"を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示
●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注意
△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告

水気禁止
湿気の多い所や、水のかかる所への設置は避ける
火災・感電の原因になります。

転倒防止する
地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
振動により転倒し、けがをする原因になります。

アース線を必ず接続せよ
湿気の多い所や、水気のある所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

禁止
電源プラグや電源コードは傷つけたり、冷蔵庫の背面で押しつけない
束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけたりすると、火災・感電の原因になります。

指示
電源プラグはコードが下向きになるように差し込む
コードに無理がかかったりして、火災・感電の原因になります。

プラグをふく
電源プラグのほこりは定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

根元まで差し込む
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

100V・15A以上
電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用する
延長コードの使用、タコ足配線は火災・感電の原因になります。

使用禁止
傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

プラグを持って抜く
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、破損し、火災・感電の原因になります。

貯蔵禁止
引火しやすいものは入れない
エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LPガスなどは爆発し、事故の原因になります。

貯蔵禁止
医薬品や学術試料は入れない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

使用禁止
可燃性スプレーを近くで使わない
引火して火災の原因になります。

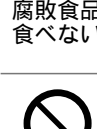
禁止
ドアにぶらさがったり、乗ったりしない
倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりして、けがをする原因になります。

禁止
冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない
こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因になります。

禁止
冷蔵庫の上に不安定な物を置かない
ドアの開閉などで落下し、けがをする原因になります。

腐敗食品食べない
異臭がしたり変色した食品は食べない
冷蔵庫に保存中でも食品の品質は低下します。食中毒や病気の原因になります。

分解禁止
分解・改造・修理をしない
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

水かけ禁止
本体や庫内に水をかけない
電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

禁止
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

プラグを抜く
お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電やけがの原因になります。

プラグを抜く
長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

パッキンはずす
リサイクル処理時など、冷蔵庫を保管する時に幼児が閉じ込められるおそれがある場合、ドアパッキンをはずす
幼児が閉じ込められ事故の原因になります。

換気する
可燃性ガス（プロパンガス、都市ガスなど）もれがあったときは、冷蔵庫や電源プラグに触れず窓を開けて換気する
引火爆発し火災・けが・やけどの原因になります。

プラグを抜く
異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止する
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

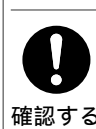
⚠ 注意

水平に据えつける
床が丈夫で水平な所に据えつける
不安定な所は転倒して、けがをする原因になります。

指定場所を持つ
運搬するときは、前面下部と背面上部を持つ
指定場所を持たないと、手がすべって、けがをする原因になります。

ぬれ手禁止
冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない
低温のため、凍傷の原因になります。

禁止
冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがをする原因になります。

禁止
食品は棚より前に出さない
ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをする原因になります。

確認する
ドアを開閉するときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアで指をはさまないか確認する
ドアのすき間に指をはさみ、けがをする原因になります。

接触禁止
背面の機械室内部には手を触れない
圧縮機などが高温のため、やけどやけがの原因になります。

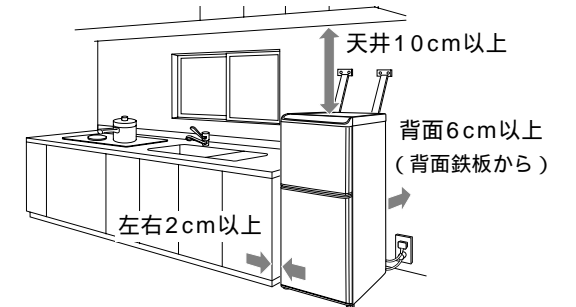
接触禁止
冷蔵庫底面には手や足を入れない
鉄板などで、けがをする原因になります。

据えつけから食品を入れるまで

1　場所の選びかた

● **熱気・直射日光の当たらないところに置く**
冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

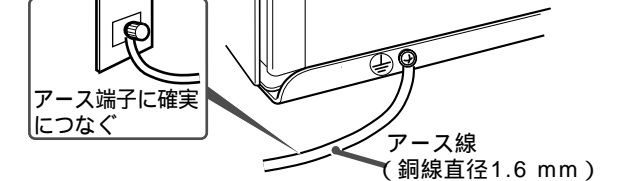
● **床が丈夫で水平なところに据えつける**
振動（騒音）の原因になります。
床がじゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製の場合、冷蔵庫底面の熱により変色することがありますので丈夫な板を敷いてください。

● **周囲にすき間をあける**
すき間が少ないと冷却力が低下し、電気代のムダになります。
冷蔵庫が壁などに触れ、振動音や壁材などが変色するときは、少し離してください。

2　アースのしかた

万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。
次の場所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付けてください。
- 地下室など湿気の多い所
- 土間・洗い場の床など水気のある所
- その他湿気の多い所や水気のある所

接続してはいけない所
水道管やガス管（爆発や引火の危険があります。）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です。）

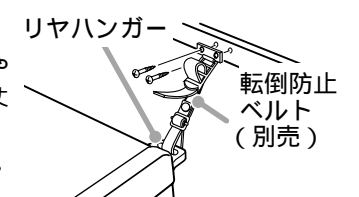
コンセントにアース端子がある場合
アース線（商品には付属していません）を使い、背面下部のアース線取付用ねじに接続してください。

アース端子に確実につなぐ
アース線（銅線直径1.6 mm）

アース端子がない場合
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

特に水気（湿気）の多いところに据えつける場合
アース（接地）の他に漏電ブレーカーの設置が義務付けられています。
取付工事（有料）はお買い上げの販売店にご相談ください。

3　冷蔵庫を固定する

● 調整脚を回して冷蔵庫を安定させてください。

万一の地震にそなえて
転倒を防ぐため、背面にある左右のリヤハンガーに鎖やベルト（別売品：部品コード90007030）などで、丈夫な壁や柱に固定してください。
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。

4 冷蔵庫を運転させる

最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えると消えます。

1 しめらせた柔らかい布で庫内をふく

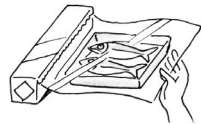
2 プラグを 100V15A以上の単独のコンセントに差し込む

3 3〜4時間後、冷えてから食品を入れる

5 食品を入れる

さます

熱いものは庫内の温度が上がります。

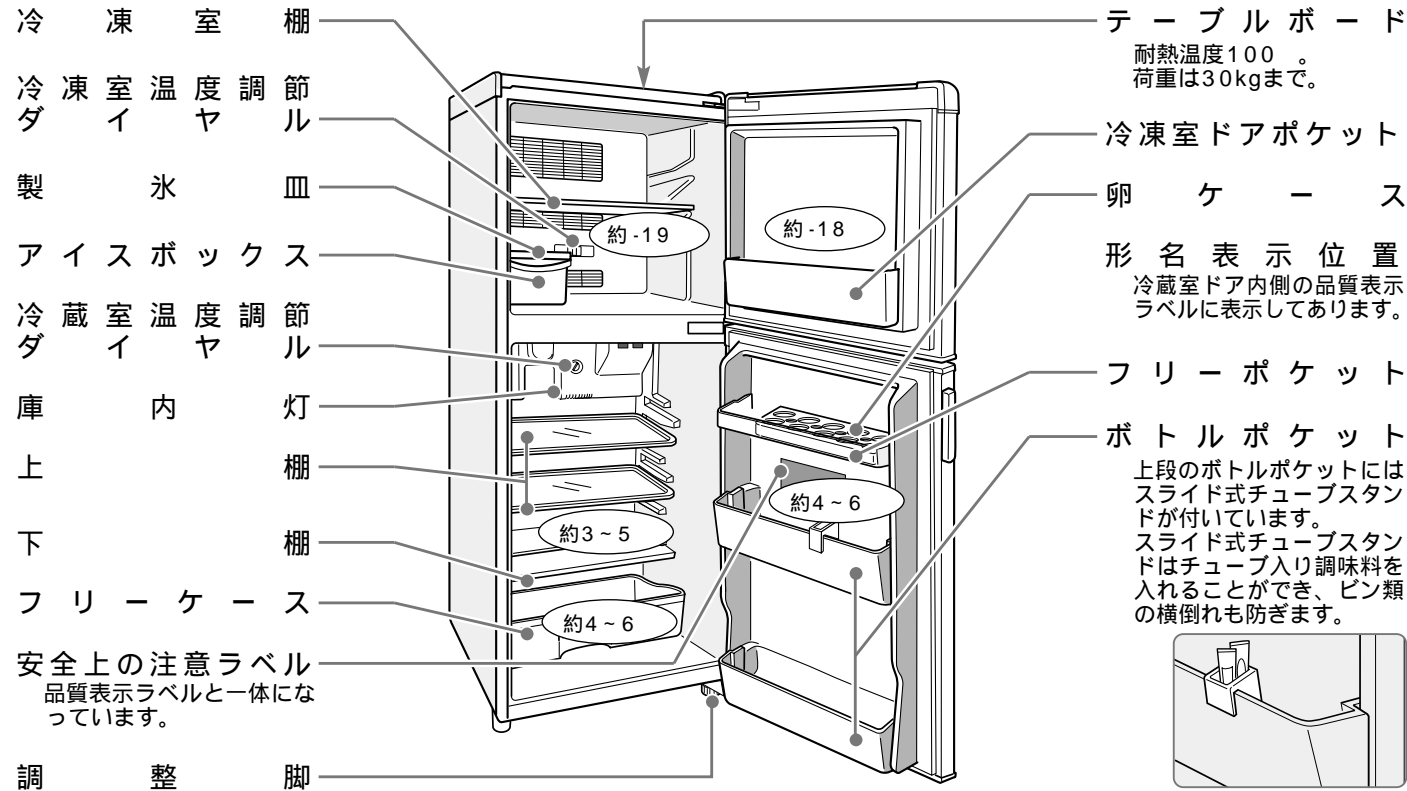
包む

乾燥やにおい移りを防ぎます。

すき間をあける

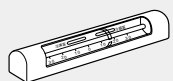
詰めすぎると冷気の循環が悪くなります。

棚の手前に

水分の多い食品を奥に置くと凍ることがあります。

各部のなまえと使いかた

庫内温度 は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。

- テーブルボードに機器などをのせる場合、その取扱説明書をよくお読みになり、その指示にしたがってください。
- ドアの開閉は乱暴にしないでください。テーブルボードに機器などをのせていると、衝撃により動き、転倒や落下にいたることがあります。
- テーブルボードには耐熱温度や耐荷重を超えるものは置かないでください。
- 冷凍室ドアポケットにアイスクリームは入れないでください。ドアの開閉により温度が上がりやすいため、とけることがあります。

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって、一般の空気温度を計る温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買い上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵室内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

温度調節のしかた

普段は“中”の位置で。なお、強く冷やしたいときは“強”側へ。冷えすぎるときは“弱”側へ。

冷凍室温度調節ダイヤルの操作により冷凍室と冷蔵室に流れる風量（冷気）の割合が変わります。冷凍室の温度調節を「強」側にすると、冷凍室への風量が多くなり、「弱」側にすると、冷蔵室への風量が多くなります。

冷凍室		冷蔵室	
冬期	冬場、冷凍室の冷えが弱いとき。	急冷	急いで冷やしたいとき。
強	「中」より約2〜3℃低くなります。	強	「中」より約2〜3℃低くなります。
中	約－19℃	中	約4℃
弱	「中」より約2〜3℃高くなります。	弱	「中」より約2〜3℃高くなります。

※表の温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。

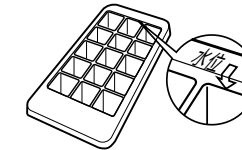
- 冷やしたい室の温度調節ダイヤルを「強」側にしても冷えが弱いときは下記の操作をしてください。
  - ・冷蔵室の場合…冷凍室温度調節ダイヤルを「弱」の位置にしてください。（冷蔵室への冷気の量が増えます）
  - ・冷凍室の場合…冷蔵室温度調節ダイヤルを「強」側にしてください。（圧縮機の運転時間が長くなります）
- 冬場など周囲温度が低いときに、冷凍室の温度調節を「強」にしても冷凍室の冷えが弱い場合があります。
  このような場合は、冷蔵室の温度調節を「強」側にしてください。全体に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。なお、冷蔵室の温度調節を「強」の位置で長時間使用すると、冷蔵室の冷えが弱くなりますので、夏期は「中」の位置にもどしてください。

氷のつくりかた

氷をつくるとき

製氷皿の水位線まで水を入れ、冷凍室に置く

水が多いと氷が離れにくくなります。

氷をはずすとき

製氷皿をひねる

- **アイスボックスで氷をつくらないでください。**
  アイスボックスが割れます。
- **製氷皿を図の方向に曲げないでください。**
  製氷皿が割れることがあります。

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷凍庫の冷凍室の性能は ✱✱✱✱（フォースター）です。

●冷凍室の性能
日本工業規格（JISC9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって、表示しております。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右表の期間は一応の目安です。

記号	✱✱✱✱ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	－18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
(1)冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節ダイヤルを調節して試験します。
(2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室有効内容積100L当り4.5kgの食品を、24時間以内に－18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器（外部から見えません）に付いた霜は、タイマーとヒーターのはたらきで自動的に霜取りされます。また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

JIS（日本工業規格）では、霜取り時の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇は5℃以下と規定されています。

こんなときには

庫内灯を交換するとき

- お買い上げの販売店にご連絡ください。

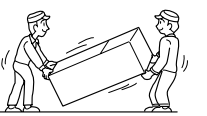
停電したとき

- ドアの開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵はさけてください。（庫内の温度が高くなる）

長期間使わないとき

- 庫内を掃除し、2〜3日間ドアを開けて乾燥させてください。（かびやにおいを防ぐため）

運搬するとき・転居のときには

- 電源プラグを抜き、庫内の食品を取り出す。
- 2人以上で運搬する。
- 冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に保護シートなどを敷いてから行ってください。冷蔵庫背面下部の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。

転居のとき

- 横積みしないでください。（圧縮機の故障の原因）
- 50／60Hz共用です。（周波数の切換えは不要）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

- すぐに入れると圧縮機に無理がかかり故障の原因になります。5分以上待ってから入れてください。

お手入れと付属品の取りはずしかた

⚠警告

お手入れのときは、電源プラグを抜く
プラグを抜く
感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よく拭いてから電源プラグを抜き差ししてください。

分解・改造・修理しない
分解禁止
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

背面の機械室内部には手を触れない
接触禁止
圧縮機などが高温のため、やけどやけがの原因になります。

お手入れの手順

- **普段はからぶきしてください。**
- **1年に2回程度、付属品をはずして、水洗いしてください。**

1 **電源プラグを抜く**

2 **柔らかい布にぬるま湯を含ませてふく**
- 台所用中性洗剤をご使用になるときは、必ずうすめて使用ください。洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきしてください。

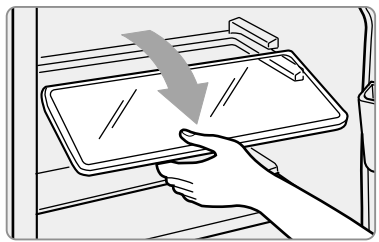
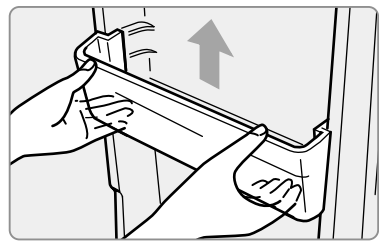
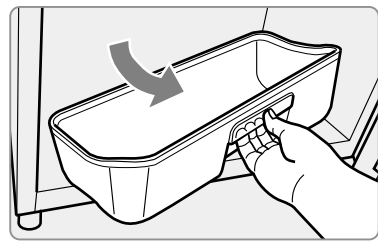
お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、次の点検をしてください。
- 電源コードに傷がありませんか？
- 電源プラグに異常な発熱などがありませんか？
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

- **次のものは使わないでください。**
  - ・台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」覧にアルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。（プラスチック部品が割れます）
  - ・みがき粉、粉せっけん、アルコール（エタノール・メチルアルコールなど）、ベンジン、シンナー、酸、ワックス、石油、熱湯、たわしなど。（プラスチック部品が割れたり、塗装面を傷めます）
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。**
- **食用油が付いたときは、すぐにふきとってください。**

付属品の取りはずしかた

付属品の取り付けは、取りはずしかたの逆の順序で。

棚
引き出して、斜め下に取り出す。

ポケット
持ち上げる。

フリーケース
手前に引き出し、矢印方向に回転させる。

仕 様

仕様／形名		GR-H14T
全定格内容積		137 L
	冷凍室	42 L
	冷蔵室	95 L
外形寸法	幅	477 mm
	奥行	583 mm
	高さ	1211 mm
定格電圧		100 V
定格周波数		50/60 Hz共用
電熱装置の定格消費電力（霜取り時）		100/100 W
電動機の定格消費電力		70/ 73 W
消費電力量		冷凍室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。
製品質量		36 kg

付属品	
冷凍室棚……1	フリーケース……1
製氷皿……1	フリーポケット……1
アイスボックス……1	卵ケース……1
冷凍室ドアポケット…1	チューブスタンド…1
上棚……2	ボトルポケット……2
下棚……1	

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。
また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

消費電力量の測定基準（JIS C 9801）

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量（kWh/年）=W25×365日/年
	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
備考	★ 消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				W25：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh/日）

冷蔵庫の冷媒および断熱材の発泡剤に使用されてきたCFC（特定フロン）はオゾン層の破壊を引き起こすとされ、95年で生産が全廃されました。かわってオゾン層破壊への影響がないHFCや影響が少ないHCFCなどに切り換えられています。なお、今後とも地球環境によりよい物質の研究開発などに努力してまいります。

故障かな？と思ったとき

このようなとき	お調べいただくこと
全く冷えない	● 電源プラグが抜けていませんか？ ● ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？
よく冷えない	● 温度調節を「弱」側にしたままになっていませんか？ ● 夏期に冷えが弱い場合、冷凍室温度調節ダイヤルが「強」になっていませんか？（5ページ） ● 食品を詰めすぎていませんか？ ● ドアをひんぱんに開けたり、熱いものを入れていませんか？ ● 半ドアになっていたり、ドアの閉め忘れはありませんか？ ● 直射日光があたったり、そばにガステーブルやストーブがありませんか？ ● 冷蔵庫の周囲はすき間をあけていますか？（3ページ） ● 夏場の特に暑い時期ではありませんか？ 特に冷蔵庫の周囲温度が高いときには、冷却力が低下し、アイスクリームが柔らかくなることがあります。
冷蔵室の食品が凍結する	● 温度調節が「強」側になっていませんか？ ● 冷蔵庫の周囲温度が5℃以下ではありませんか？ ● 水分が多い食品を冷蔵室の奥に入れていませんか？
ガタガタ、ゴトゴトという音がする	● 床はしっかりしていますか？ ● 冷蔵庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？ ● 冷蔵庫がガタついたり、周囲の壁に触れていませんか？ ● 冷蔵庫の運転停止直後や開始時には、圧縮機の運転音がやや大きくなりますが、異常ではありません。
冷蔵庫の外側に露が付く	● 特に湿度が高いときに露が付くことがあります。 ● 食品を詰めすぎたときなど、半ドアになると露が付くことがあります。 露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
冷蔵庫の内側に露が付く	● ドアをひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ ● 水気の多い食品がむき出しで入っていませんか？ 露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
ドアを閉めるとほかのドアが一瞬開く	● ドアを閉めるときの風圧を逃がすためで、故障ではありません。
水が流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）がする	● 冷却のための液が流れる音で、冷蔵庫の運転停止後も、音がすることがあります。
ドアが開けにくい	● ドアを閉めた直後にすぐドアを開けようとすると、ドアが重く感じる場合があります。 これはドアの開閉の際、庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためで、異常ではありません。
冷蔵庫の周囲が熱くなる	● 冷蔵庫の周囲には、放熱パイプを内蔵して、冷蔵庫に露を付くのを防止しています。 お使いはじめや周囲温度が高いときなどには、特に熱く感じられますが庫内の食品には影響ありません。
据えつけ直後、すぐに運転しない	● 冬場など周囲温度が低いとき、据えつけ直後すぐに運転しないことがあります。 このようなときは冷蔵室の温度調節ダイヤルを「急冷」にすると運転しやすくなります。 なお運転を開始したときにはダイヤルをもとの位置にもどしてください。
ドアを開けるとブーンという音がする	● 冷却用ファンが回転する音で、異常ではありません。

以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、すぐにお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

電話で 365日 24時間 お応えします

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-41**

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-86**

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00〜20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝冷凍冷蔵庫には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては5年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- 冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後９年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

出張修理

7ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**食品の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	GR−H14T
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

3HWP-A